

HOME > ニュース > 航空

航空

2024年6月17日



平野ロジスティクス 情報管理から教育まで医薬品輸送に万全



猪野克人スーパーバイザー

平野ロジスティクスが医薬品輸送品質の向上に力を入れている。国際航空運送協会（IATA）のCEIVファーマ認証に裏付けられた品質をベースに、社内での教育体制の充実、情報の厳格な管理、IT化による情報の有効活用で顧客の要望に柔軟・的確に対応している。ドライバーは医薬品輸送の教育を受けた「認定乗務員」を配置。実地での教育・訓練に加えて、自社でオンラインの教育体制も構築して年内に稼働を予定するなど、教育・受講体制に万全を期す。車両面では欧州のGDPに準拠したオリジナル・トレーラーなど豊富な専用車両が強みだ。平野ロジスティクスでIT・業務支援を担当する猪野克人スーパーバイザーは「平野ロジスティクスの決断力と柔軟性に、品質保証が加わることで、医薬品輸送体制がさらに充実している」と強調する。

平野ロジスティクスは西日本初のAEO特定保税運送者としてセキュリティやコンプライアンス体制が構築されていたこと、空港間の保税転送（OLT）の先駆者として危険物や爆発物の取り扱いを含めた深い知見・ノウハウを蓄積してきたこと、保税倉庫を運営していることなど、航空貨物を取り扱うにあたっての実績が豊富であり、顧客からの信頼を得てきた。

こうした実績に加えて、医薬品輸送に際して求められる衛生管理の施策、温度管理を含む各

種記録の管理などを充実させる形で2022年5月にCEIVファーマ認証を取得した。取得に際しては関西支店が関西空港の「CEIV Pharmaコミュニティ」に参画。猪野スーパーバイザーと連携して必要な各種施策、情報の整理などに取り組んだ。猪野スーパーバイザーは「AEOを取得していたことで品質認証の重要性について理解していたこと、認証取得にあたっての体制整備の経験があったことも大きな強みになった。関西支店の尽力が結実し、それを全国に水平展開している」と説明する。

医薬品輸送に際しては、認定乗務員のヘルメットにステッカーを貼付。ドライバーが認定乗務員としての意識を改めて高めるきっかけにすると同時に、顧客からの信頼・安心感を得ることも重視した。配車担当者も認定乗務員を手配するにあたっての知見の共有・トレーニングを行っている。輸送ルートも「通常ルート」「代替ルート」などがSOP（標準作業手順書）に定められており、GPSを活用した車両の動態管理、車内・車外カメラの設置でセキュリティも特に重視している。輸送中の品質管理、輸送情報の管理と記録、各種システムが正常に稼働しているかどうかの確認に至るまでをSOPに落とし込み、必要なメンテナンスなどを適宜・適切に実施している。万が一のイレギュラー発生時の迅速・的確な対応も日々の情報管理、ノウハウの蓄積が生かされている。屋外での積み下ろしなど、湿温度の変動が大きいクリティカル・コントロール・ポイント（CCP）での品質確保にも特に力を入れている。

車両ごと、さらに車両のポジションごとの温度マッピングにも万全を期している。定期的な社内会議でこれら結果を共有するとともに、乗務員などが情報を有効活用できるための仕組みを重視。温度マッピングの精度をより高めるべく、温度管理・記録システムの自社開発も進めている。

航空会社やフォワーダー、製薬会社からの業務受託に際しての必要事項の履行、ディスカッションなどを通じて、それぞれのSOPに対応できる体制を構築していることも強みだ。バリデーションに際しての指摘などもSOPに落とし込むことで品質向上につなげている。車両を含む機材管理および整備に至るまで、医薬品輸送にかかわるあらゆる業務に関するトレーニング、記録の管理、SOPを重視。実地での訓練に加えて、教育のさらなる充実・効率的な受講体制を目的にオンライン受講システムも自社で構築しており、年内に稼働予定だ。

医薬品輸送に特化したアプリケーションも自社開発した。輸送案件の受注から顧客指示の情報、医薬品専用車両の予約・配備状況、認定乗務員のアサインメント情報などをリアルタイムで確認できる仕様となっている。輸送指示書の発行、輸送結果の登録などの機能も付加しており、KPIとして蓄積され、医薬品輸送のレビューなどに活用されている。

平野ロジスティクスは医薬品専用車両として欧州GDP（医薬品適正流通基準）に準拠したトレーラー「+1COOL」も投入している。パスワード活用の電子ロック方式でセキュリティも万

全だ。製薬会社の要望を踏まえて製造したサーキュレーターおよびエアジョルダ―装備のオリジナル専用車両も駆使している。猪野スーパーバイザーは「ハードとソフトの両面から最高の品質を提供することに努めている。ソフト面では日々アップデートされる情報の収集とSOPへの落とし込み、トレーニングを通じた品質のさらなる向上に邁進する」と強調する。

Daily Cargoに掲載の記事・写真等の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

© Kaiji Press Co., Ltd. All rights reserved.

No reproduction or republication without written permission.